

「春のさくらコンサート」と「こみせん寄席」



ようやくコミセンでのイベントが復活しました。

3月には、「春のさくらコンサート」を行いました。

当日は雨模様にもかかわらず、120人あまりのお客様にご来場いただき大盛況でした。たくさんの桜を飾り、「春」や「さくら」にちなんだ曲を演奏していただき、しばし会場は春に包まれました。



また、5月には3年ぶりに落語会「こみせん寄席」を開催いたしました。



慶應義塾大学落語研究会の4名の学生をお招きし、テンポ良い語り口で古典落語を演じられると会場は一気に噺に引き込まれ、笑いに包まれておりました。

後半は大喜利や来場者からの質問にもユーモア溢れる回答で盛り上がり、90人の来場者の皆様の笑顔を見れた和やかなイベントとなりました。

両イベント共にコミカフェさんにご協力いただき、イベントにちなんだ美味しいランチやデザートを提供していただきました。



「自転車の安全な乗り方」研修会

3月15日に神奈川県警察の方をお招きして、自転車の安全な乗り方の研修会を行いました。自転車事故が多くなってきている近年の状況や令和4年11月に決定された「自転車安全利用5則」の説明がありました。

「自転車安全利用5則」は、

- ①車道が原則、左側を通行、歩道は例外、歩行者を優先
- ②交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- ③夜間はライトを点灯
- ④飲酒運転は禁止
- ⑤ヘルメットを着用 になります。

令和5年度4月からは子どもだけでなく大人のヘルメットの着用も努力義務化されました。特に茅ヶ崎市は自転車の事故が多いのですが、その中でも松浪地区はワースト3に入るそうです。そこで、みなさん一人一人が自転車の安全な乗り方のルールを守って交通事故を起こさないようにしましょう。このQRコードから、神奈川県警察の「自転車に乗る時のルールとマナー」のリンクを見ることができますのでぜひお読みください。



新しくなった「松浪ホームページ」

この4月から「松浪地区まちぢから協議会」のホームページが新しくなりました。新ホームページでは、皆様の日常に役立つ情報を発信しながら、新たな取り組みをしていきたいと考えています。今回の一番の特徴は、「松浪ホームページ」をスマホで簡単に見ることができることです。『あなたのポケットに松浪ホームページ』をキャッチフレーズに若者からお年寄りの方まで幅広い年齢層の方に

利用していただければと思います。皆様これからも「松浪ホームページ」の活用をよろしくお願いいたします。このQRコードから読み取ることができます。



<https://chigasaki-machiren.org/matunami/>

編集後記

- ★コロナが5類に移行され、少しずつですが「あたりまえ」であった日々が戻ってきました。規制が少なくなっていくことに感謝と喜びを感じながら、新しい生活様式の中で様々なことにチャレンジしていきたいと思っています。
(松浪中学校PTA会長：渡邊真希)
- ★今年度より、地域学校PTAと今までよりも活動が活発になり、色々な所で関わりを持てる事に嬉しく思います。まつなみだよりを通して多くの方に活動を知ってご参加いただけたらと思います。
(汐見台小学校PTA会長：井上あゆみ)



令和5年6月15日発行(第29号)
発行：松浪地区まちぢから協議会
HP：https://chigasaki-machiren.org/matunami/
印刷：(有) 仲手川印刷



会長あいさつ

松浪地区まちぢから協議会 会長 前田 積



新型コロナウイルス感染症の分類が5類となり、ようやくマスク越しでは無く笑顔で会話ができるようになってきました。

松浪地区まちぢから協議会としても、令和4年度の終わりに賀詞交歓会・春のさくらコンサートを実施することが出来ました。

そして5月17日には総会を開催し、令和5年度の活動がスタートしています。

今年度は慶應義塾大学落語研究会による落語会、地域小・中学校の校長教頭先生の歓送迎会を企画しました。

今後も松浪地区まちぢから協議会メンバーと力を合わせ、地域の活性化につながるような事業を立案企画していきたいと思ひます。

皆様よろしくお願ひ致します。

令和5年度松浪地区まちぢから協議会定期総会

書記 佐々木睦子

令和5年5月17日(水)に「令和5年度松浪地区まちぢから協議会定期総会」が行われました。

総会は、33名の運営委員が出席し、市民自治推進課からは三浦課長をはじめ、4名の方々の出席を戴きました。事前渡しの総会資料より令和4年度のまちぢから協議会の事業報告、決算報告、松浪自治会館の決算報告、松浪コミュニティーセンター・子どもの家なみっこ指定管理業務の事業報告・決算報告について審議され、全会一

致で可決されました。また、令和5年度のまちぢから協議会役員、松浪コミュニティーセンター管理運営委員会役員の選任、まちぢから協議会の事業計画案、収支予算案、松浪自治会館の収支予算案、松浪コミュニティーセンター・子どもの家なみっこ指定管理業務の事業計画案、収支予算案も審議され、こちらも全会一致で可決されました。

総会の様子



令和5年度 新役員等の報告

松浪地区まちぢから協議会 新運営委員

団体名	新委員
緑が浜自治会	神野 未喜
松浪地区社会福祉協議会	中井 汎
地域包括支援センターさざなみ	峯尾 武巳
松浪小学校区青少年育成推進協議会	櫻井 武一
汐見台小学校PTA	宮田 沙織
緑が浜小学校PGT	山田 清機
松浪小学校PTA	雨宮 志穂
松浪中学校PTA	渡邊 真希
公募委員	川田 昌子
	長崎 利明
	近藤 裕美

松浪地区まちぢから協議会 役員

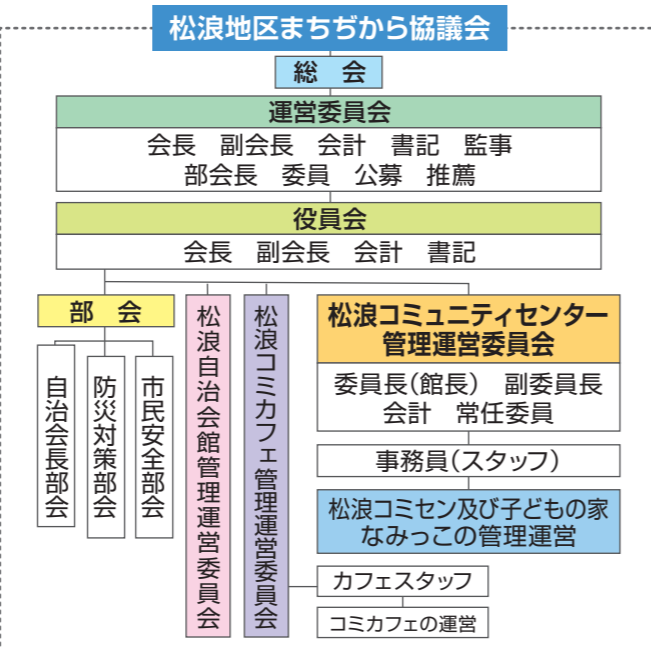
役職	氏名
会長	前田 積
副会長	末松 一豊 朝岡 通光
会計	杉本 誠 渡邊 勇次
書記	佐々木 睦子 中井 汎
監事	峯尾 武巳 小村方 秀勝 中村 和美 辻 俊子

松浪地区まちぢから協議会 部会長ほか

部会名等	役職	氏名
市民安全部会	部会長	白石 壽明
	副部会長	瀧川 一輝
防災対策部会	部会長	上原 新一
	副部会長	谷口 哲
自治会長部会	部会長	渡邊 勇次
松浪コミカフェ委員会	委員長	原屋敷典子
松浪自治会館管理運営委員会	会計	吉田 ひろみ

松浪コミュニティセンター管理運営委員会役員

役職	氏名
委員長	前田 積
副委員長	朝岡 通光 原屋敷 典子
会計	杉本 誠
常任委員	佐々木 睦子 中井 汎



令和5年度 松浪学区小・中学校 校長先生 / 教頭先生

学校名	校長先生	教頭先生
松浪小学校	日高 恭子	石川 秀美
緑が浜小学校	菅野 康一	村越 さゆり
汐見台小学校	大越 敏孝	楠山 小百合
松浪中学校	工藤 裕一郎	中川 美幸
浜須賀中学校	一星 光利	尾木 左紀子

令和5年度 松浪地区まちぢから協議会関係行事予定一覧

期日	行事	場所	時間	主催等
8月(土曜日)	盆踊り大会・模擬店	松浪小学校	—	体育振興会
9月(土曜日)	松浪地区市民集会	松浪コミュニティセンター	未定	まちぢから協議会
10月(土曜日)	コミセンまつり	松浪コミュニティセンター	—	まちぢから協議会
10月(日曜日)	地区市民体育祭	松浪小学校	—	体育振興会
10月(日曜日)	福祉ふれあいまつり	松浪小学校	—	地区社協
11月(日曜日)	地区防災訓練	各小中学校	未定	まちぢから協議会
1月(土曜日)	賀詞交歓会	松浪コミュニティセンター	17:00	まちぢから協議会
2月(土曜日)	ふれあいネットワーク交流会	松浪コミュニティセンター	13:00	地区社協
2月(水曜日)	視察研修	未定	—	まちぢから協議会

松浪朝市

毎月第1・第3日曜日 8:00~9:00 ※1月は年末年始の関係から第3日曜日のみ
場所:松浪コミュニティセンター駐車場

松浪地区さんぽ道

~松浪小学校誕生物語9~ 元松浪小学校教頭 鴨志田 聡



今回は、昭和40年(1965)3月発行のPTA広報誌『まつなみ』第12号に掲載された開校当時の松浪小学校卒業生の方の思い出(紙面の関係で内容を一部省略させていただきました)を紹介したいと思います。

◆第1回卒業生Aさん

そのころは、第二校舎がたったひとつとふつうの民家が一軒、校内にあるだけでまわりは畑や田んぼでした。そして、そのふつうの民家のようなたて物は、昔の寺子屋のように、たたみのある教室で、そのほかに先生方の職員室と用務員さんの部屋がありました。今まで大勢のお友だちと勉強してきた私には、松浪に来て、先生やお友だちがとても少なく、設備がととのっていませんし、下級生は二部授業しており、また、かわった教室があったりして何をするにつけても、とまどってしまったことが思い出されます。

そして、私たちはよその学校の生徒とちがって五年生のころから最上級生だったので、先生方よりつねに最上級生としての行動をと、いつも教えられていました。そして、先生方や父兄の方々と

いっしょに松浪小学校は私たちがつくり上げるんだという気持ちでいっぱいでした。

その一つとして、校庭に植木を植えたり、運動場の石やガラスを先生やお友だちみんなでひろったりして校庭づくりにつとめました。



先生方と用務員さん手作りの遊具(のぼり棒)

◆第2回卒業生Uさん

第2回生の在学中の“特権”について書いてみたいと思います。まず一つ目は、すべてが“新品”ということです。机もいすも黒板も全部、新品です。建てかけの校舎に入っただけで、まだ紙のはってあるろうかを歩いたり、引越して新しい机といすを持って入ると、ペンキと木のおいがただよってきて、まるで新しい家に引越したような気分でした。床もきれいな、かべも真っ白。そうじをすると、かえってよごれるように感じたりしたものでした。こんなことは今の人にはないでしょう。

その二つ目は、“二部授業”です。これは私たちだけではありませんでしたが、昼ごろ学校に行くと、みんなが授業をやっているときに遊んでいるのは気分がよかったです。朝おそくまで家にいられることが最高の魅力でした。三番目はエバレタことです。三年のころから上級生ですから、おこられることもないし、遊びもじゃまされなくてよかったです。週番とか放送とか低学年のころからやっていたし、上級生としての「もはん」をしめさなくてはなりませんでしたが、それなりの苦勞はありましたが、エバレタことは事実です。また、神戸銀行の寮での部屋での授業なんて暗くてせまくて、環境としてはあまりよくありませんでしたが、昔の寺子屋か、山奥の分校みたいでちょっと楽しかったです。ただ、残念だったことは、ピアノも本も実験器具も新品だったのですが、教室が足らなくて十分に使えなかったことです。(次号からは校歌にまつわる話題に進みます。)

(参考資料:平成8年PTA広報誌特集「松浪小学校の生い立ちとあゆみ」)

所属団体活動の紹介

松浪地区老人クラブ連合会のご紹介

松浪地区老人クラブ連合会 会長 小村方 秀勝

現在、松浪地区老連に加盟している老人クラブは主に各自治会に所属する老人クラブ9クラブで構成しております。会員総数は約380人です。団体としての活動は2ヶ月に1度各クラブの会長が集い定例会を開催しております。定例会では連合会としての活動予定及びテーマに基づいた情報交換をしております。

主な年間行事としては毎年6月頃に浜須賀会館にて演芸大会、9月頃に健康教室、3月頃に日帰りバス旅行などを実施しております。又、茅ヶ崎市老人クラブ連合会が開催する日帰りバス旅行(9月と11月の年2回)老人クラブ大会、大運動会等へも参加しております。直近のバス旅行は昨年11月に茅老連主催で群馬方面へ行き、りんご狩りと紅葉見学をしました。2日間で茅老連全体で622名、松浪地区老連からは55名の参加でした。又、今年3月に実施した松浪地区老連主催の日帰りバス旅行は栃木方面へ行き、いちご狩りと2ヶ

所の桜見学を堪能してきました。当日の参加者は全体で70名でした。

今後のイベント予定は9月16日(土)に健康教室を開催予定。第1部に体操の先生をお招きして「健康体操」を、第2部に「ハワイアンバンドとフラの集い」を予定しております。松浪地区老連に加入して頂きますと各老人クラブ独自のイベントの他に上記記載の各種イベントにも参加できます。興味のある方は是非地元老人クラブに加入して頂き、ご一緒に楽しもうではありませんか!新規加入をお待ちしております。

